**調書２－１**

(別紙)

事業計画書

Ⅰ．補助事業の内容

１．補助事業の名称

卓越研究員事業

２．機関名*（記載漏れにご注意ください）*

３．補助事業の目的

４．本年度の事業の項目及び内容

*以下、令和６年度補助金による支援の対象となる卓越研究員（令和２年度～令和５年度卓越研究員として決定された者）について記載してください。*

・令和６年度に在籍する卓越研究員は、○人である。内訳は以下のとおり。

|  |  |
| --- | --- |
| 研究員決定年度 | 人数 |
| 令和２年 | ○人 |
| 令和３年 | ○人 |
| 令和４年 | ○人 |
| 令和５年 | ○人 |

*（決定者がいない年は０人と記入）*

*（令和５年度に公開されたポストで卓越研究員となった者は、機関での雇用開始日にかかわらずすべて令和５年度卓越研究員として決定された者となります。）*

*（下記（１）から（３）の記入に当たっては、別途作成する調書４、調書５の経費の内容と関連付けて、記載してください。）*

（１）実施体制*（本事業を機関として実施する上での組織体制等について触れてください。）*

・

・

・

（２）自立的研究環境*（研究費、**研究スペース、メンター等について触れてください。*

*卓越研究員採用３年目以降の者については、補助金による研究費の支援対象外ですが、機関として行う研究環境整備等について記載してください。卓越研究員以外の若手研究者を採用し、補助金の追加支援を受ける機関については、若手研究者の研究環境整備の取り組みについても必ず記載してください。）*

（３）卓越研究員の本年度の研究計画・概要*（本年度に実施する内容等について簡潔に触れてください。卓越研究員以外の若手研究者については記載不要です。）*

・

・

・

５．補助事業期間

・補助事業の完了（予定）日　　　　令和７年３月３１日

Ⅱ．補助事業の実施体制

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業項目 | 実施場所 | 担当責任者 |
| （１）実施体制 | ○○県○○市○○町○－○－○○○法人○○大学○○課 | 学長○○○ |
| （２）自立的研究環境 | ○○県○○市○○町○－○－○○○法人○○大学○○研究科 | ○○学部教授　○○○ |
| （３）研究計画・概要 | ○○県○○市○○町○－○－○○○大学○○研究科 | ○○学部助教　○○○ |

注）本調書内に赤字で記載している説明書き部分および本注意書きについては、交付申請時には削除してください。